令和７年度　北海道網走桂陽高等学校　経営方針

令和７年４月４日発出　校　長

〈目指す学校像〉
　オホーツクとともに歩み、創造し、発信する、多様性に　対応した、活力あふれる商業科併置校

〈 学校教育目標 〉

「高い志を立て、自己を錬磨し、社会に貢献する人間の育成」

将来に向けた高い志を立て、知性を啓発し、自己を錬磨して人格の調和的形成に努め、社会の一員としての自覚と責任を持って、社会の発展に貢献する人間を育成する。

【校訓】立志　錬磨

〈目指す生徒像〉
　自らが幸せに生き、周囲の人々や地域社会も豊かにする　ことができる資質・能力を持つ生徒

〈目指す教師像〉
- 授業で勝負する教師
- 高い志を持つ教師
- 努力を惜しまない教師
- 協働意識を高める教師
- 規範意識を教え諭すことのできる教師
- 生徒に元気を与えることのできる教師

〈 スクールミッション 〉

１　個々の生徒の特性等に対応した学習指導及びキャリア教育を通じて、主体的な進路の選　択決定をするための資質・能力を身に付けた生徒の育成
２　豊かな人間性や社会性を培い、自立した社会人・職業人となる生徒の育成
３　地域に学び、地球規模で考える資質･能力を身に付け、自らが幸せに生きるとともに、将来地域を支え、発展させていく「人財」の育成

〈地域・保護者の願い〉
- 基盤的学力の定着と学習意欲の高揚及び思考力の育成
- 基本的な生活習慣の確立とマナー意識の向上
- 自己向上のためのチャレンジ精神の育成

〈 ３つの方針（スクールポリシー）〉

○育成を目指す資質・能力に関する方針

･幸福で自立した生活を営み、地域社会も豊かにする資質･能力を備えた人
･寛容な心と態度を備え、深い知性と品格を備えた人
･しなやかな心を持ち、生涯学び活躍できる人

○教育課程の編成及び実施に関する方針

･基盤的な学力の育成と多様な進路目標を達成するための教育課程の編成
･協調性や思いやりの心を育み、自己効力感を高める特別活動の実施
･地域に学び、世界規模で考える探究活動や職業教育の実践

○入学者の受入れに関する方針

･目的意識を持ち、主体的に行動しようとする生徒
･向上心を持ち、学習活動、地域社会への貢献活動等に積極的に取り組もうとする生徒
･自立した社会人･職業人となるために意欲的に取り組もうとする生徒

〈重　　点　　事　　項〉

１　生徒の適性と可能性を探り、社会人としての目的意識を確立し、自己実現に向けた資質･能力の育成を図る
２　生徒一人ひとりを大切にし、個に応じた指導をとおして、「基盤的学力と論理的思考力の向上」、「豊かな人間性と社会性の育成」、「折れない心の育成」を図る
３　生徒理解の深化により自己肯定感と自己管理能力の伸長を図るとともに、多様性を受容する態度や自他尊重の人間関係、生涯にわたる探究心の育成を図る
４　家庭・地域社会と連携・協力し、相互理解と信頼関係を深め、地域の活動拠点となる学校づくりを図る
５　協調理解を基本に、協働意識と経営参画意識の高揚を図り、教育活動の充実と教職員の専門性の深化と学校力向上のための研修活動を進める

１　生徒の自己実現を図る進路指導の充実
　(1)自立した社会人としての生き方･在り方を育む系統的なキャリア教育の確立
　(2)多様な進路実現に応える取組の推進
　　（進路講習､個別の教科・面談指導､進路講演会、社会人講話等）
　(3)情報活用能力、コミュニケーション能力の育成と各種検定・資格取得等の推進による自己肯定感の高揚

２　生徒の能力と可能性を引き出す教育の質の確保と向上
　(1)基盤的学力と基礎的読解力を高める授業の推進(少人数指導､ＴＴ､習熟度別､ＩＣＴ活用他)
　(2)主体的対話的で深い学びを実現する授業改善の推進
　　(観点別評価の確立､思考力・判断力・表現力の育成、主体的に取り組む態度の涵養)
　(3)教育内容の検証、及び教科横断的授業による多面的総合的な教育の推進
　　(新教育課程の実践､探究活動､課題研究､高社連携等)

３　積極的生徒指導による豊かな心と健やかな身体の育成
　(1)教育相談的指導を基調とした自己管理能力の育成（授業規律及び基本的生活習慣の確立）
　(2)｢安全･安心｣の学校づくりに基づく、健康・安全意識の養成
　(3)主体性や創造性、帰属意識を引き出す特別活動・部活動の充実

４　学校・家庭・地域の連携協力のもと、地域創生に貢献する教育活動の推進
　(1)ＰＴＡ組織の充実と活動の活性化、関係機関との連携強化(保護者懇談会の充実､幼小中高連携等)
　(2)地域社会に積極的に参加し学び、貢献する校外活動の推進(ＪＲＣ･ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ･SDGs活動等)
　(3)積極的な情報発信と学校評価を活用した教育活動の一層の充実(課題研究発表会､保護者ｱﾝｹｰﾄ)

５　教職員の資質能力の向上と組織運営の改善･充実
　(1)教育活動全てにおける説明及び実行責任の遂行(服務規律の厳正な保持)
　(2)教職員の協働体制と相互牽制による効率化･透明性の確立（北海道ｱｸｼｮﾝﾌﾟﾗﾝ･働き方改革の推進)
　(3)常に学び、問続ける教員として積極的継続的な研修活動の推進